

七里小通信

2022年3月1日(火) No.21 七里小学校長 中島克明



楽しかったお別れ遠足

弥生3月に入り、本年度も残り3週間ほどとなりました。

この1年間で子ども達の体も大きく成長し、教室で使っている机やいすの高さが体に合わなくなっていました。そこで、新年度に備え、支援員さんを中心に机といすを体に合った高さに調整する作業をしました。子ども達の体の成長を目の当たりにし、驚くと同時にとてもうれしく感じました。

保育園児体験入学(2/14(月))

来年度、七里小学校に入学予定の保育園児が体験入学をしました。

道徳の授業体験の後、1年生がゲームや出し物をしてくれました。毎年行っている5年生との給食体験はなし、時間も短めの体験入学でしたが、楽しく交流できました。

4月7日の入学式でまた会いましょう。



1年生からのプレゼントの中には、お手紙とアサガオの種が入っています。

お別れ遠足(2/22(水))

今年のお別れ遠足は、コロナの状況から町外に出ることは控え、四万十ヤイロチョウの森ネイチャーセンターでお世話になりました。

センターでは、ヤイロチョウのこと、四万十川流域の森と水辺の生き物のこと、里山の自然のことなど、係の方からの分かりやすい説明を聞き、動画を見ながら四万十町環境について学ぶことができました。

その後、近くの轟公園でお弁当やおやつを食べたり、遊んだりしましたが、あまりにも冷たい強風が吹くので、早目に切り上げ、学校に帰ってから、5年生が考えてくれた楽しいゲームをしました。

お弁当づくりへのご協力、ありがとうございました。



ヤイロチョウについての説明を聞き、館内を見学しました。

轟公園で遊んだり、お弁当を食べたりしましたが、風がとても強かったので・・・

早目に学校に帰って、楽しくゲームをしました。